

## 第5学年 学力向上のための学習指導案（総合的な学習の時間）

日時 平成29年11月14日（火）6校時

場所 越知小学校 5年B組教室

対象学級 5年B組 21名

指導者 市川 麻子

### 1. 単元名 「越知をPRしよう」

### 2. 単元設定の理由

越知町では、友好交流を図ることを事業目的に、北海道滝上町の5年生と平成25年度から児童交流を行っている。町の歴史や気候風土の違いや、お互いの町の雄大な自然を体験するとともに、生活や文化に対する理解や協調性を育む交流をしている。夏休み期間中は滝上町の児童が真夏の高知県越知町を訪問し、仁淀川でのカヌーや釣りなどの川遊びの体験活動を行っている。2月には越知小の5年生が真冬の北海道滝上町を訪問し、スキーやソリなどの体験活動を一緒に行い、交流を深めている。児童は、過去4年間の5年生による交流学習の発表を、縦割り班や兄弟からの話で聞いたりしているのでおおよそ内容のイメージはつかめている。今年の夏休みの交流学習では、川遊びや交流セレモニーで友好を深め、2月の交流を楽しみにしている児童が多い。交流セレモニーでは、高知県や越知町の有名な歴史、食べ物、お祭りについて発表した。しかし、大まかな内容でしかなかったため高知県や越知町の魅力を感じたり、発信したりできる学習には至らなかった。滝上町の発表もよさこいソーランについての内容だったため、滝上町のことについて知る機会にはなり得なかった。

そこで、『越知PR作戦』と題し、越知町の産業や観光、食についてさらに深く調査・分析を行い、越知町の魅力を新聞形式やレシピにまとめ、越知町の魅力を再発見するとともに越知を愛する心を育てる学習活動を計画した。また、家庭科「食べて元気！ご飯とみそしる」「めざそう買い物名人」や米作り体験の授業と関連付けたり、関連図書として『はなちゃんのみそ汁』の学習から食の大切さについて考えさせたりしながら、「おいしさもりもりなぞの越知産グルメ定食」レシピを作ることで、越知のおいしい食材や調理法を知る機会を設け、郷土の食への関心を深めるようにしている。そして、3学期には『越知町と滝上町の魅力を発見』というテーマで、滝上町や北海道の自然や産業、文化、食等について調べ学習を行い、実際に交流や体験する中で、互いに住んでいる地域の良さや魅力について感じたり、学んだりしたことをリーフレットや新聞記事などにまとめ、家庭や地域に発信していく活動へとつなげていきたい。

本時では、各グループが「おいしさもりもりなぞの越知産グルメ定食」で担当する料理の内容を発表し、「おいしさもりもりなぞの越知産グルメ定食」のイメージを全体で共有することを中心に授業展開を行う。各グループから発表された内容をもとに、全員が「おいしさもりもりなぞの越知産グルメ定食」についてポイント（食材や入手方法、調理法等）に照らし合わせながら、最高においしい「おいしさもりもりなぞの越知産グルメ定食」なのかを再検討し、各自が考えを発表した後、栄養教諭からの「おいしさもりもりなぞの越知産グルメ定食」の栄養面や調理法などについてアドバイスをもらう。本時では、条件に合っているのかなどの理由や根拠を明確にしながらかつてチャレンジする「おいしさもりもりなぞの越知産グルメ定食」を整理していきたい。

本校は研究主題である「主体的・対話的な学びを通して、練り合いが深まる授業指導の実践」を受け、日々の授業において問題解決的な学習を行い、ペア学習やグループ学習、集団学習といった話し合い活動を中心に授業を進めている。また、他教科で身に付けた学びを生かせるよう、総合的な学習の時間でも学期ごとに小単元を設定し、総合的な学習の時間の学習過程にそって構成をしている。その際、児童自らが課題を設定し、情報を収集・整理・分析し、まとめたり発表したりするようにしている。指導に当たっては、課題に対してどのような情報をどのような方法で収集すればよいのか、集まった情報から必要な内容だけを取捨選択し、相手に伝わるようなまとめや発表になっているのかといったことを中心に総合的な学習の時間の過程を通して学んだことを伝える力を培いたいと考えている。特に、情報収集をするときには、学校図書館や町立図書館等の図書館資料や人的資源を中心に活用していきたい。また、必要に応じてインターネットを利用することを念頭において取り組んでいくようにしたい。

### 3. 単元の目標

- ・北海道滝上町の児童と相互の訪問を通じて、郷土を愛する心を育む。
- ・越知町、滝上町（北海道）の地域の自然や産業、文化を学び、広い視野と見識を身に付ける。
- ・調査や体験活動、滝上町の児童との交流を通して、対話する力や積極的に取り組んだり、かかわったりする態度を育む。

### 4. 評価規準

★目ざす児童像 越知町（高知県）・滝上町（北海道）の自然や産業、文化を調べたり体験したりする学びの中で、広い視野と見識を身に付け、郷土に愛着をもち、両地域の魅力を発信することができる子ども

本単元で育てたい力	評価規準
主体的に考え、行動する力	ア) 地域（越知町・滝上町）や社会の事象から、調べてみたい、知らせてみたいことを見つける。 イ) 課題解決に向けて見通しをもち、積極的に調べたり、かかわったり、発表したりする。 ウ) 困難なことに直面しても解決のために自分なりに解決方法を工夫する。
表現力・思考力・判断力	ア) 多くの事実に基づいて多面的に考える。関連付けたり、要因等に目を向けたりする。 イ) 相手や目的、意図に応じて、効果的に表現する。探究の過程や結果などを表現する。 ウ) 既習の方法を生かして資料を収集する。集めた情報から、必要な部分だけ抜き出したり、要約したりできる。
かかわる力	ア) ・筋道立てて話し、相手の意図や要点をとらえながら聞く。 ・相手の意図や考えをとらえて、答える（対話する）。 イ) 協働する喜びや大切さを感じ、自分から働きかける。

### 5. 単元の主な流れ（70時間）

主体的に考え、行動する力→**主** 表現力・思考力・判断力→**能** かかわる力→**か**

	学習過程	活動内容（時間）	指導の工夫	評価規準（評価方法）
越知小学校を滝上町の小学校の友だちに紹介しよう（20時間）	課題設定 情報収集 整理 まとめ・ 表現	<b>越知小学校を滝上小学校の友達に紹介しよう【20時間】</b> ○滝上町との交流について整理し、見通しを持つ。 ○越知小学校のよさを滝上小学校の友達に伝える計画を立てる。 ○グループごとに越知小学校のよさについて調査・整理・分析を行い、ポスターや壁新聞などにまとめる。 ○夏休みの交流に向けて、まとめたものを滝上町の小学校に送り感想をもらう。	・今までの滝上町の交流学习についての話を聞き、興味もてるようにする。 ・お互いの学校訪問がないことから、越知小学校についてどんなことを伝えたいのかを全体で話し合い、内容を決める。 ・既習学習や掲示のしやすさを考えて、壁新聞にまとめるようにする。	<b>主</b> イ) ウ) (発言・ 行動観察)  <b>能</b> イ) ウ) (発言・ 行動観察) (制作物)
	課題設定 情報収集 整理 まとめ・ 表現	○高知県や越知町の知ってほしい内容についてグループに分かれ、調査・整理をし、夏休みの交流会で発表する。	・越知町や高知県についてこれだけは知ってほしい内容について話し合い、各グループで調べたことを発表する。	<b>か</b> イ) (発言・行動 観察)

越知PR作戦 (35時間)	課題設定 情報収集 整理 まとめ・ 表現	<p><b>越知PR作戦 【35時間】</b></p> <p>◎越知の□□を紹介しよう (16時間)</p> <p>○越知の産業や観光、食についてアピールできる内容を話し合う。</p> <p>○グループに分かれ、調査・整理・分析を行い、新聞形式にまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1学期に学習したことをもとに、越知町の産業や観光、食について学級で話し合い、グループ分けをする。</li> <li>・調べたことを新聞形式にまとめることを伝え、どんな情報があれば相手に伝わるのかを話し合う。</li> <li>・新聞形式にまとめたことを2学級で交流し情報を共有する。</li> </ul>	<p>目 ア) イ) ウ) (発言・行動観察)</p> <p>能 イ) ウ) (制作物)</p> <p>か ア) (発表)</p>
	課題設定 情報収集 分析 まとめ 表現 まとめ	<p>◎「おいしさもりもりなぞの越知産グルメ定食」にチャレンジ! (16時間)</p> <p>○「おいしさもりもりなぞの越知産グルメ定食」にどのようにチャレンジしていくのか話し合いを行い、見通しを持つ。</p> <p>○「おいしさもりもりなぞの越知産グルメ定食」に必要な情報を集める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・越知産の農作物の旬の野菜や加工品</li> <li>・越知産の農作物の調理法</li> <li>・越知の伝統食や食文化</li> <li>・各家庭での伝統食やみそ汁調査(工夫しているところ、栄養面など)</li> <li>・『はなちゃんのみそ汁』から、みそ汁を通じた生き方や考え方に触れる。</li> </ul> <p>○各グループで情報収集・分析をしたことをもとに、自分たちの考えをプラスした「おいしさもりもりなぞの越知産グルメ定食」のイメージを共有する。(本時 8/16)</p> <p>○「おいしさもりもりなぞの越知産グルメ定食」を作成し、調理を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調理後、意見交流を行い、よりよい「おいしさもりもりなぞの越知産グルメ定食」レシピを作る。</li> </ul> <p>○冬休みに、各家庭でチャレンジした「おいしさもりもりなぞの越知産グルメ定食」の中から選んだ料理を作る家庭学習を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭科「食べて元気! ご飯とみそしる」「めざそう買い物名人」社会科「食糧生産を支える人々」の学習と関連させながら、学習の見通しをもたせる。</li> <li>・関連図書として『はなちゃんのみそ汁』を読み聞かせ、料理をすることや食べることの意味について考える時間を設定する。</li> <li>・越知ならではの定食になるよう、多面的(安心安全・栄養バランス・金額・旬・味)に調べ学習を行うようにする。</li> <li>・調理実習後に、もう一度レシピを再検討する。</li> <li>・冬休みに各家庭で料理を作る家庭学習を行うことを伝える。</li> </ul>	<p>目 イ) ウ) (発言・行動観察) (ワークシート)</p> <p>能 ア) イ) ウ) (発言・行動観察) (制作物)</p> <p>か イ) (発表・ワークシート)</p>
	整理・ 分析 まとめ・ 表現	<p>◎PR内容をプレゼン資料にまとめよう(3時間)</p> <p>○滝上小学校との交流会(2月)で発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期に学習したパンフレットや料理レシピをもとに、2月の交流会で発表する内容を学級で話し合う。</li> <li>・パワーポイントを使って発表することを伝え、発表内容にふさわしい写真等を選ぶよう伝える。</li> </ul>	<p>能 イ) (発表)</p>

越知町と滝上町の魅力を発見（15時間）	課題設定 情報収集 整理 まとめ・ 表現	<b>越知町と滝上町の魅力を発見</b> <b>【15時間】</b> ◎滝上町の魅力をポスターで伝えよう（10時間） ○体験したこと・調べたことをもとに、滝上町の魅力をポスターにまとめる。 ○作成したポスターを縦割り班で発表する。	・2月の交流学习に向けて、6年生にインタビューをし、興味がもてるようにする。 ・滝上町や北海道の自然や産業、文化について一人一人が課題を設定する。 ・2月の交流学习での体験や調べ活動で分かったことを中心に滝上町の魅力を一人一人がポスターにまとめ、縦割り班で発表する。	主 ア) イ) ウ) (発言・行動観察) 能 ア) イ) ウ) (制作物) か ア) イ) (発表・ワークシート)
	課題設定 整理・ 分析 まとめ 表現	◎越知町と滝上町の魅力を比べてみよう（5時間） ○まとめた資料を比較しながら、魅力について話し合う。 ○各自がそれぞれの魅力についてまとめたリーフレットを作成する ○来年度交流学习をする4年生に発表する。	・比較をすることで、互いの町の良さに気づかせる。 ・話し合い活動から、自分にはなかった気づきを共有し、リーフレットの内容が充実したものになるようにする。 ・社会科「国土の自然とともに生きる」国語科「次への一歩活動報告書」と関連させながら考察するようにする。	能 ア) イ) ウ) (制作物) か ア) イ) (発表・ワークシート)

## 6. 本時の構想

### (1) 目標

- ・集めた情報を使って、チャレンジする料理について、条件を満たしているかどうかを考えて伝えることができる。

### (2) 学びを深める手立て

- ・条件に沿って料理を提案・吟味することで、最高の「おいしさもりもりなぞの越知産グルメ定食」につなげていく。

### (3) 本時の展開 (42/70)

学習過程	学習活動	○教師の働きかけ ◇評価 (方法)
課題設定 (2分)	1. 本時の課題を知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">自分たちのなぞの料理を提案しよう</div>	
集団解決 (20分)	2. 各グループの料理について意見交換をする。 〈主食グループ〉 ・主食のごはんは、ぼくのおじいちゃんのお米です。梅干しと大根おろしをのせたいです。醤油のかわりのポン酢を使いたいです。【A 評価】 ・梅干しは越知産のものですか？ 〈主菜グループ〉 ・主菜は、ギョーザです。お肉は商店街の松田で買います。越知産の肉は牛肉しかありませんでした。お店の人にギョーザを作るのに必要な量と金額を聞いてきました。【A 評価】 〈副菜グループ〉 ・副菜は、越知産の野菜を使ったポテトサラダを作ります。旬の野菜をおち駅で買います。マヨネーズも手作りしたいと思います。お酢は、越知の柚子を使いたいと思います。【A 評価】 〈汁物グループ〉 ・汁物は、越知の野菜を使った味噌汁です。だしは、越知産のものはなかったの、県内産の昆布と鰹節を使いたいです。お味噌も越知産のものがなかったの、仁淀川産のお味噌を使いたいと思います。【A 評価】 〈デザートグループ〉 ・デザートは、文旦シャーベットです。越知産の文旦ジュレを使って作りたと思います。砂糖の代わりに越知産の蜂蜜を使いたいけれど、高くて買えません。だれかの家に、蜂蜜をとっている人はいませんか？ 【A 評価】	○材料をどのように入手し、どういった料理を作るのか、困っていることなどを発表し、質問をしながら料理の確認を進める。  ○グループのおすすめポイントと料理を作るとき条件に合っているのかについて判断するよう伝える。 〈条件〉 ○食材 ・越知産のものであること ・安心で安全なものであること ○入手方法 ・金額が高くないこと (遠足のおやつ代くらい) (店で購入しても自家製でもよい) ○調理法 ・おいしいこと ・簡単 (小学生レベル) にできること
自力解決 (5分)	3. 最高の「おいしさもりもりなぞの越知産グルメ定食」になっているかどうかについて話し合う。 (1)各自で、全グループから提案された「おいしさもりもりなぞの越知産グルメ定食」のイメージ図を見て、再検討をする。 ・どのグループの料理も、越知産のものを使っているので、条件に合っていると思います。【A 評価】 ・イメージ図を見て、おいしそうなので早く作りました。【B 評価】	○全グループが発表し終わったら、イメージ図が完成するような掲示をする。  ○発表された内容から地域や滝上町の友だちに紹介するのにふさわしい料理かどうかを判断し、理由や根拠を明確にしながらワークシートに考えを記入するよう伝える。 ◇自分たちが作りたい「おいしさもりもりなぞの越知産グルメ定食」について話し合うときに、全体やグループで意見を考えたり、発表したりすることができる。  ( 国イ)

<p>集団解決 (価値の共有) (15分)</p> <p>振り返り (3分)</p>	<p>(2)考えを交流し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>副菜のサラダは、野菜がたくさん入っている のでビタミンたっぷりだと思います。【A評価】</li> <li>主菜のギョーザで使うお肉は、値段が高いのでお 肉の量を少なくして他の野菜などをいれたらいい と思います。【A評価】</li> <li>文旦シャーベットもおいしそうだけれど、まだ、 文旦はお店で売っていないと思うので、ゆずはど うかな。【A評価】</li> </ul> <p>(3)栄養バランスについて、栄養教諭に話を聞く。</p> <p>4. 本時の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○分かったこと・気づいたこと</li> <li>○友達から学んだこと</li> <li>○今後に生かしたいこと</li> </ul>	<p>○全員が発表することで、一人一人の思いが 反映された料理になるようにする。</p> <p>○栄養教諭から見た「おいしさもりもりなぞ の越知産グルメ定食」の良さと改善点を伝 えてもらう。</p> <p>○自分と友だちの考えを比べながら、振り返 りの視点に沿った内容を書くよう伝える。</p>
--	---	---

(4) 評価の視点

- 話し合い活動により、児童の学びは深まったか。
- 本時のねらいは達成できたか。
- 自分の学びを振り返り、自覚することができているか。

(本時の評価規準)

- 自分たちが作りたい「おいしさもりもりなぞの越知産グルメ定食」について話し合うときに、全体やグループで意見や理由を考えたり、発表したりすることができる。( 目イ )

評価	評価基準	学びをみとるキーワード
A	作りたい「おいしさもりもりなぞの越知産グルメ定食」について、理由や根拠を示しながら表現している	比べる 旬 越知産 伝統 調理法 栄養
B	自分が作りたい「おいしさもりもりなぞの越知産グルメ定食」について理由を述べている表現が見られる。	
C	上記の記述がない。	感想

7. 研究協議の視点

- 理由や根拠を明確にさせることで、集団解決やグループ学習などの話し合いで深まりが見られたか。

8. 板書計画

⑧自分たちのなぞの料理を提案しよう

<b>食材について</b> ・越知産 ・安心 ・安全	<b>主食</b> ：さつまいもごはん 米：じゅんきくんのおじいちゃんの米 大根：おち駅 <b>主菜</b> ：ギョーザ 肉：松田精肉店 <b>副菜</b> ：ポテトサラダ 野菜：おち駅 <b>汁物</b> ：味噌汁 味噌：仁淀川産手作り豆味噌 野菜：おち駅 <b>デザート</b> ：文旦シャーベット 文旦ジュレ：おち駅	牛肉は高いからたくさん使えないね。
<b>入手方法</b> ・金額 ・自家製		
<b>調理法</b> ・おいしさ ・簡単 (小学生レベル)		文旦は越知産を使っているのかなあ？

最高の「おいしさもりもりなぞの越知産グルメ定食」になっているだろうか？

デザート

副菜

主菜

主食

汁物

## 9. 授業後の研究協議より

研究協議の視点

○理由や根拠を明確にさせることで、集団解決やグループ学習などの話し合いで深まりが見られたか。

### 《ワークショップの意見から》 ●課題 →改善策

越知ならではの…

- 越知を PR する料理になっているか。
- 越知感があるか。
- 越知町の食材を見つけることに意識がいつてしまっているのではないか。  
→滝上町に行って伝えるという最終ゴールをもう一度確認する。

地域等とのかわり

- 子ども達と地域とのかわりが課題ではないか。  
→地域の人や栄養教諭、家庭でメニューや食材の話聞く。  
→地域の行事に参加する。  
→子ども達に文化の継承や体験をさせる。  
(およその量が分からないのも経験の不足からきている。)

### 《授業者の授業改善プラン》

- もう一度「おいしさもりもり なぞの越知産グルメ定食」のイメージを共有する。
- 越知のよさをさらに感じるように教師側も情報収集をする。

### 《授業者の授業から参観者が学んだこと》

- 地域の人や家庭で自ら足を運んでいる様子がよく見られた。《主体的な学び》
- メニューを考えるために、色々な調べ活動をしていると感じた。「自分が作る」という意識を児童自身が持っている。《主体的な学び》
- 「自分たちでつくり上げる」という意識を持たせる総合にしていきたいと感じた。
- 各グループごとに料理を決めているので、出し合った後に栄養教諭から栄養バランスの視点でメニューについての意見を聞くことで定食としての完成度が上がるという設定がよかった。

《学びを深める (多面的にみる)》